

## 前回会議での主な意見等

### 【学校規模の基準について】

- ・小規模に対する考え方なのか、大規模に対する考え方なのかを明確にし、整理することとする。

### 【学校規模適正化等検討に当たっての評価項目等について】

- ・学校規模の評価項目について、小学校だけでなく、中学校も評価していくのであれば、表現をそれに合った形に修正を行う。
- ・休み時間内となると、現実的にかなり厳しいかと思うので、少し幅を持たせた形で、「休み時間を利用して」といった表現に改める。

### 【学校規模適正化等を検討するにあたっての前提条件について】

- ・非常に制約の多い前提条件となっている。生駒南中学校区については、点数も低く、活性化を図るためにも何らかの対応は必要であると分かっていることから、検討すべきではないか。
- ・生駒北小中学校区については、結果的に検証を行わないとなるとしても、検証シートは作成することとする。
- ・前提条件については、各個別の中中学校区の検証の中で、改めて検討を行っていくこととする。
- ・現在課題を抱えているとされている南地区全体を考えたときには、やはり校区についても検討を加えていかなければならないのではないかな。

### 【各中学校区における検証について】

- ・各中学校区への評価については、なぜその評価に至ったのかという判断の根拠を答申に示していく必要がある。
- ・生駒中学校区については、将来的にも適正規模が維持され、安定的な学校運営がなされることが予想されることから、特に現時点では何らかの対応が必要ではないと判断し、小中一貫教育の方向性に基づき、施設分離型の小中一貫教育を進めていくという評価とする。